

SESSION SMART SD-WANを使用して、マネージドサービスとしてのエンタープライズクラスのコミュニケーションを導入

ビジネスの成功に役立つ高度な機能で、信頼性が高く費用対効果に優れたハイパフォーマンスのユニファイドコミュニケーションを実現

課題

MSP(マネージドサービスプロバイダ)は、市場投入までの期間を短縮しつつ革新的な新しいサービスを提供する必要があります。しかし、高コストで制約のあるWAN帯域幅や複雑なアーキテクチャなど、困難な課題はますます増加しています。

ソリューション

Session Smart SD-WANは、帯域幅の節約、SLA(サービスレベル合意)の保証、既存のトラフィックに代替パスを使用する機能、ゼロタッチセキュリティの適用、ネットワークを通過するセッションを可視化する機能を備え、独自のメリットを提供します。

メリット

- ゼロタッチプロビジョニング、一元的な自動化、統合が容易なオーケストレーションを備えた、俊敏性と耐障害性の高い分散型ルーティングプラットフォーム
- 革新的なSVR(Secure Vector Routing)アーキテクチャにより、複雑さを大幅に軽減
- 柔軟性が高く動的なセグメンテーションでfirewall appliasecurityを適用する、画期的なセキュリティを活用
- ミドルボックス、オーバーレイ、トンネリングをなくすことで、コスト削減と効率性向上を実現

UC(ユニファイドコミュニケーション)を専門とするMSP(マネージドサービスプロバイダ)は、企業がつながりを維持し、コラボレーションを強化し、運用をビジネス目標に合わせてられるようサポートします。MSPは、コミュニケーションインフラストラクチャを改善したい企業にとって、費用対効果の高いソリューションでもあります。真のパートナーとして、MSPは、企業オーナーが新しいテクノロジーの学習や導入プロジェクトの管理ではなく、ビジネスの成長に集中できるようにします。

ただしMSPが信頼されるパートナーになるためには、企業のコミュニケーションの課題に対処する能力と、自社のサービスの差別化を実証する必要があります。カスタマーサポート戦略の取り組みと日常的なITアクティビティの対比をサポートすることで、MSPは企業が革新的なソリューションを採用するための専門知識を提供できます。

MSPが顧客のUCエクスペリエンスを高める方法の1つは、Software-Defined WANの活用です。SD-WANを利用することで、複数の異種混合ネットワークを使用した場合でも、耐障害性を高め、アプリケーション固有のSLA(サービスレベル合意)を保証し、スタンドアロンのミドルボックスに必要な機能を統合できます。

Juniper® Session Smart™ SD-WANソリューションは、帯域幅の節約、SLAの保証、既存のトラフィックに代替パスを使用する機能、ネットワークを通過するセッションを可視化する機能を備え、SD-WANサービスとUCサービスに独自のメリットを提供します。これらのメリットにより、MSPは自社のサービスを市場にある代替ソリューションと差別化できます。また、企業の競争と成長をサポートする価値を提供します。



図1: UC (ユニファイドコミュニケーション) アプリケーション

課題

WAN上でエンタープライズクラスのUCサービスを提供することは、MSPにとって大きな課題です。MSPは、市場投入までの期間を短縮しつつ革新的な新しいサービスを提供する必要があります。しかし、収益の低下とコストの増加、複雑なアーキテクチャの負担など、困難な課題はますます増加しています。従来型固定電話の使用量が減少するにつれ、企業のモビリティやBYOD (Bring Your Own Device) がネットワークに負担をかけるようになりました。企業は、Skype for Business、Googleハンガアウトのハイブリッドテクノロジー、およびその他のコミュニケーションサービスに目を向けています。WANの帯域幅に制約があり高コストであることに加え、インターネットのパフォーマンスを予測できないことにより、大規模なUCサービスの導入が妨げられています。また、トラフィック監視とネットワーク可視化が不十分なため、これらのサービスに混乱が生じています。

Juniper Session Smart SD-WANソリューション

Session Smart SD-WANソリューションの主要コンポーネントであるJuniper Session Smartルーターは、MSPデータセンターと接続する異種混合ネットワークの稼働時間を100%保証し、パブリッククラウドとSaaS (Software as a Service) アプリケーション内でホストされるソリューションの信頼性を高めます。システム停止が発生しても、4G/LTEテクノロジーによるバックアップが接続を保証し、単一パス上で障害が発生しても、SVR (Secure Vector Routing) がセッションの有効性を維持します。

従来のソリューションでは、常にバックアップIPsecトンネルを設定して管理しておく必要があるため、通話が途切れ、ユーザーエクスペリエンスが低下し、不要なコストが発生する場合があります。Session Smart SD-WANソリューションでは、SLAのサポートに最適なMOS (平均オピニオン評点) のパスに、UCサービスを割り当てることができます。Session Smartルーターのこれらの独自の機能は、MSPに競争上の優位性をもたらします。顧客の戦略上の目標に沿ったビジネスクリティカルなUCサービスに適した信頼できるQoS (サービス品質) を提供可能なためです。

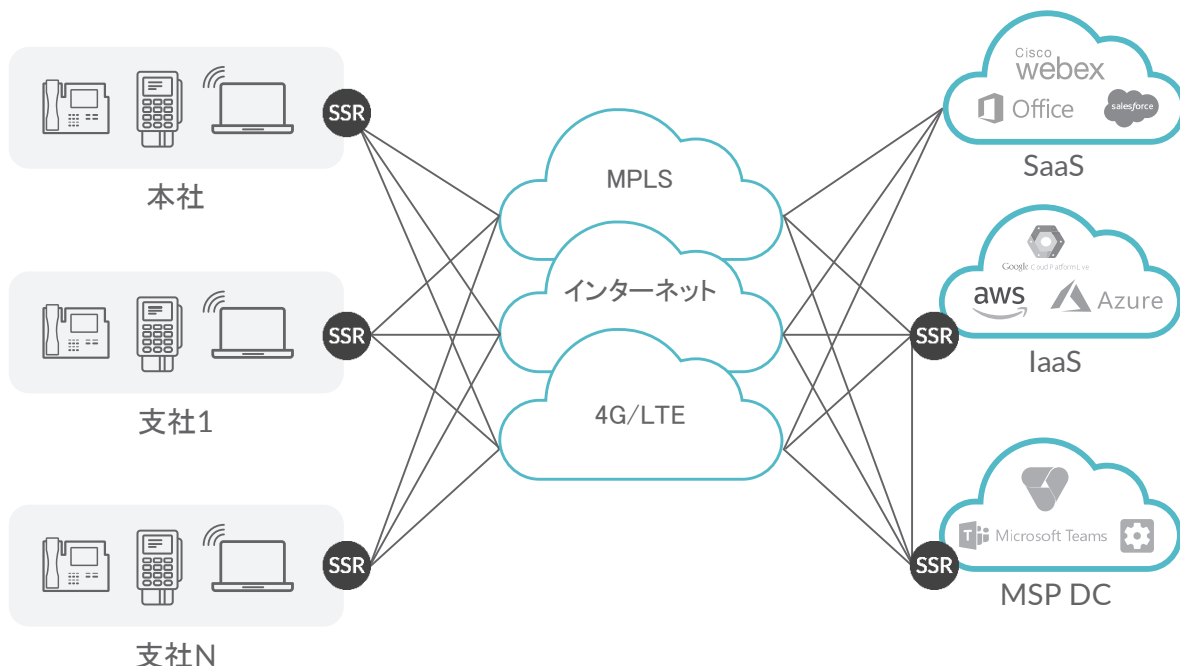


図2: ユニファイドコミュニケーション向けSession Smart SD-WAN

独自のメリット

- セッション中心のルーティングによって、UCサービスに必要なSLAを満たすパスを経由してセッションをルーティングできます。
- 継続的な監視と完全な可視化により、UCプロバイダが利用するパスにおける高レベルなQoSを保証できるようサポートします。

- 障害が発生した場合、セッションを移行して、パスを切り替えることができます。
- トンネルフリーテクノロジーにより帯域幅が30~50%削減されるため、コストを削減し、パフォーマンスを向上できます。
- アプリケーションをリアルタイムに識別することによって、ビデオと音声のセッションに適切な優先度を与えます。

Session Smart SD-WANソリューションの特長とメリット

特長	メリット
シンプルさの大幅な向上	<ul style="list-style-type: none"> • Session Smart SD-WANソリューションは、革新的なSVRアーキテクチャを活用することにより、複雑さを大幅に軽減します。 • ネイティブに提供されるルーティングプラットフォームにより、スタンドアロンのネットワーク機能をなくし、フラグメント化されたオーバーレイベースの仮想ネットワークをエンドツーエンドのネットワークモデルに置き換え、ネットワークの境界と管理対象外のネットワーク接続全体に拡張できます。 • これにより、MSPの収益機会が増大し、全体的な顧客満足度が向上します。
画期的なセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> • Session Smart SD-WANは、すべてのIPネットワークを分散型ネットワークファイアウォールに変換する「すべて拒否」のルーティングファブリックを構築し、適応型暗号化、ホップごとの認証、グローバルアクセスコントロールを提供します。 • 企業はこのソリューションにより、柔軟性の高い動的なセグメンテーションできめ細かな管理ができます。 • この革新的な「ハイパーセグメンテーション」モデルは、たとえ大規模ネットワーク上でも、ゼロトラストセキュリティをネットワークの境界まで拡張できます。
俊敏性と耐障害性	<ul style="list-style-type: none"> • MSPは、ZTP(ゼロタッチプロビジョニング)、一元的な自動化、統合が容易なオーケストレーションにより、新しいサービスと新しいロケーションの導入をスピードアップできます。 • MSPはインテリジェントな分散型ルーティングプラットフォームを使用することにより、トラフィック状態の変化にリアルタイムで対応し、顧客固有のアプリケーション要件を満たすように対応し、ネットワークを最適化できます。 • これにより、MSPの利益率が向上し、ビジネスニーズに応じて俊敏なネットワークを拡張できます。
コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> • Session Smart SD-WANソリューションは、ミドルボックス、オーバーレイ、トンネリングをなくすることで、複雑さと非効率性を軽減し、コストを削減します。 • ファブリック内でセキュリティとロードバランシングの機能をネイティブに提供することにより、高度に最適化された幅広い代替接続オプションを通じて、高コストなMPLSへの依存も軽減します。 • これにより、ネットワークのコストを実際の消費量に合わせて調整し、オーバープロビジョニングされたノードベースの容量ではなくネットワークのピーク使用量に基づき、ネットワーク全体の帯域幅のライセンスを柔軟に設定できます。 • このソリューションにより、MSPは利益率を向上させながら、全体的な収益も向上させることができます。

ソリューションコンポーネント

Juniper Session Smartコンダクター

Juniper Session Smartルーター

まとめ: Session Smart SD-WANによる 信頼性の高い費用対効果に優れた ハイパフォーマンスUC

企業は、多数の業務をサポートしながら、複雑さを軽減してコストを削減するUCソリューションを求めています。Juniper Session Smart SD-WANソリューションを使用して、MSPは顧客の戦略上の目標に沿ったビジネスクリティカルなUCサービスに適した信頼できるQoS（サービス品質）を提供できます。Session Smart SD-WANとSession Smartルーターによって、帯域幅を効率的に使用でき、障害発生時にUCサービスの稼働時間を100%保証し、詳細な分析ができます。SLAを保証し、高レベルなQoSを提供し、ネットワーク全体のすべてのセッションを完全に可視化するソリューションを提供することにより、MSPは自社を競合他社と差別化し、コミュニケーションを一元化して強化したいと考えている企業の信頼できるパートナーになることができます。

次のステップ

Juniper Session Smart SD-WANおよびJuniper Session Smartルーターの詳細については、ジュニパーのアカウント担当者にお問い合わせいただくか、www.juniper.netをご覧ください。

ジュニパーネットワークスについて

ジュニパーネットワークスは、世界をつなぐ製品、ソリューション、サービスを通じて、ネットワークを簡素化します。エンジニアリングのイノベーションにより、クラウド時代のネットワークの制約や複雑さを解消し、お客様とパートナー様の日々直面する困難な課題を解決します。ジュニパーネットワークスは、世界に変革をもたらす知識の共有や人類の進歩のリソースとなるのはネットワークであると考えています。私たちは、ビジネスニーズにあわせた、拡張性の高い、自動化されたセキュアなネットワークを提供するための革新的な方法の創造に取り組んでいます。

米国本社

Juniper Networks, Inc.
1133 Innovation Way
Sunnyvale, CA 94089 USA
電話番号: 888.
JUNIPER (888.586.4737)
または+1.408.745.2000
FAX: +1.408.745.2100
www.juniper.net

アジア太平洋地域、 ヨーロッパ、中東、アフリカ

Juniper Networks International B.V.
Boeing Avenue 240
1119 PZ Schiphol-Rijk
Amsterdam, The Netherlands
電話番号: +31.0.207.125.700
FAX: +31.0.207.125.701

日本

東京本社
ジュニパーネットワークス株式会社
〒163-1445 東京都新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティタワー45階
電話番号: 03-5333-7400
FAX: 03-5333-7401
西日本事務所
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-2
ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階
www.juniper.net/jp

JUNIPER | Engineering
NETWORKS | Simplicity